

世界で起きている(過去に起きた)

紛争について考えよう

令和 8年 3月24日(火)



年 氏名

問題：今日は令和7年度の「いしずえタイム」の最終回となります。最終回の「読むトレ」では、世界で起きている(過去に起きた)紛争についてのデータを見て、「気付いたこと」と「紛争をなくすためにはどうしたらよいか」を考え、相手に発表してみましょう。

【方法】ペアでやってみよう。

1. 下の表を見てあなたが「気付いたこと」と「紛争をなくすためにはどうしたらよいか」を考えます。
2. それを相手に説明できるようにメモ欄に箇条書きします。(1と2で4分)
3. 2でまとめたことを、その理由とともに相手に話します。(1人1分)
話し方は、「これからデータを見て気付いたことと紛争をなくすためにどうしたらよいかを話します。……です。以上で私の説明を終わります。」を参考にしましょう。

開始年	国・地域	対立主体	累計死亡者数	原因	
2023年	イスラエル・パレスチナ	イスラエル軍とハマス	約7万4千人以上(推計)	1つの土地を巡る2つの民族の争い	
2022年	ウクライナ	ウクライナとロシア	約30万人以上(推計)	自分たちの未来を自由に選びたいウクライナと、時刻の国境に敵が迫るのを力で阻止したいロシアとの衝突	
2023年	スーダン(内戦)	政府軍と準軍事組織	約15万~40万人以上(推計)	2人の軍事トップによる主導権争い	
2011年	シリア(内戦)	シリア政府・反政府勢力・イスラム国(残党)	約65万人以上(推計)	国民の民主化要求を当時の政権が武力で徹底的に弾圧したことに端を発し、そこに諸外国や過激組織の利害が複雑に絡み合って泥沼化した	
2021年	ミャンマー(内戦)	国軍・民主派・小民族の武装勢力	約9万人以上(推計)	民主的な選挙結果を武力で覆した軍のクーデターと、奪われた自由と民主主義を取り戻そうとする国民との戦い	
第1次世界大戦	1914年~1918年	ヨーロッパを中心に中東・アフリカ・アジア	連合国と中央同盟国	約1500~2200万人(推定)	複雑に絡み合った軍事同盟の連鎖と自国の利益・勢力を守ろうとする『帝国主義的な国家の保身と野心』の衝突
第2次世界大戦	1939年~1945年	地球上のほぼ全域	枢軸国と連合国	約3500~6000万人(推定)	世界恐慌という絶望の中で、自国の利益と保身のために他国の犠牲をいとわなくなった『全体主義と侵略』の暴走

1. 気付きは適当なものだったか。
2. 紛争をなくす理由は述べられていたか。
3. 分かりやすい説明だったか(音量・発音・速さ)
4. 適切な言葉を使っていたか。
5. 相手の話をしっかり聴いていたか。

各項目ごとに できていた……………2点
半分くらいできていた…1点
できなかった……………0点

得

点

/10点

メモ欄

【自己評価】(評価は○△×で)(30秒)

1. 気付きはあったか。
2. 紛争をなくす手立てを考えられたか。
3. 相手に分かりやすい表現を心がけたか。

1

2

3

今、『自分たちが良ければいい』という風潮が強まり、対話よりも力による現状変更を是認するような空気が世界各地で強まっています。